

公益財団法人そらぷちキッズキャンプ 2022年度 夏季 活動実績報告(御礼)

コロナ禍3年目、感染症対策を徹底の上、今後の with コロナも見据え、以下の活動を実施しました。

『難病とたたかう子どもとその家族を、全国各地から招待してキャンプを実施。(計9回)』

●宿泊キャンプ4回 ～千葉、静岡、愛知県より～

5,8,9,11月には、同居する1家族を対象とし宿泊を伴うキャンプを開催しました。小児がんなどの難病とたたかう子どもと家族(4家族16名)を、主治医同行のもと、招待することができました。家族一緒に乗馬や森たんけん、飯ごう炊飯、キャンプファイヤーなど、北海道の自然を満喫してもらいました。



「馬とのふれあい」



「キャンプ場内のお散歩」



「焼きマシュマロにチャレンジ」

●日帰りキャンプ5回 ～北海道在住～

6,7月には、北海道在住1家族限定の日帰りキャンプを週末に5回開催し、病気や障がいをもつ子どもと家族(5家族22名)に、乗馬や馬ふれあい、森のたんけん、芝生あそびなどを楽しんでもらいました。



「親子でゆっくり日向ぼっこ」

『難病の子どもたちが過ごす、全国各地の病院(病室)や自宅に“楽しみ”を届けました。』

●小児病院等とWeb・L I V E 配信で相互交流

全国各地の小児病院や自宅をWebでつなぎ、キャンプ場の様子を伝え、互いの想いを伝え合うオンラインイベントを開催。→30病院・施設100名の子どもたちが参加



「当日のWeb交流の様子」

●キャンプ用品ギフト(水耕栽培チャレンジ)

病院や自宅で闘病中の子どもたちへ水耕栽培キットを贈り、栽培チャレンジに対し、キャンプ用品をプレゼントしました。→14家族25名の病児や家族が参加



「キャンプ気分を楽しむ闘病中の子ども」

なお、2022年度冬季の活動としては、小児病院や闘病中の自宅にキャンプ場に積もった雪を贈るスノーギフト(100箱)や雪が積もる中での宿泊キャンプ(小規模お試し再開)を計画中です。